

平成25年 2月15日

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者会  
鳥取市政記者クラブ  
倉吉記者クラブ  
米子市政記者クラブ

**鳥取県内における海拔表示シート設置について**  
…津波被害を軽減するために海拔情報を提供します…

東日本大震災で甚大な被害をもたらした津波被害を踏まえ、津波被害を軽減するための対策の一つとして、道路利用者等に避難時の目安として、道路の海拔高さをお伝えするため、道路標識等への海拔表示シートの設置を行います。

海拔表示シートは、県内外の道路利用者にわかりやすく、また適切な情報提供ができるような標記とするため、国土交通省鳥取河川国道事務所・倉吉河川国道事務所・鳥取県等で構成している鳥取県標識適正化委員会において、海拔表示シートのデザインや設置方法などを決定しました。

○海拔表示シートの設置枚数（360枚）

鳥取河川国道事務所（国道9号）63枚、倉吉河川国道事務所（国道9号）123枚、鳥取県（県道）174枚を予定しています。

○設置時期は、2月22日頃～3月20日頃を予定しています。

○海拔表示シートの設置の概要は別紙の通りです。

※現地取材を希望される場合は、事前に問い合わせ先へのご連絡をお願いします。

（設置箇所が点在しており、設置場所・時期が変更となる場合があるため）

問い合わせ先



国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 電話 0857-22-8435(代表)

副所長(道路) いのうえ かずひさ 井上 和久 【担当】道路管理第二課長 たなか こうじ 田中 弘司



国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 電話 0858-26-6221(代表)

副所長(道路) じんぐう しょうじ 神宮 祥司 【担当】道路管理課長 まつもと ひろゆき 松元 洋之



鳥取県 県土整備部 道路企画課

電話 0857-26-7352(直通)

道路企画課長 やまもと あきら 山本 晃 【担当】課長補佐 まえだ たつみ 前田 達美

# 海 抜 表 示 シ ー ト の 概 要



## 海抜表示シートの設置箇所

設置箇所は、市町村の防災部局と調整のうえ決定しました。

- ①沿岸の道路を対象
- ②市町村が定めた防災計画書等に基づく津波避難場所等 及び避難ルートに設置する。
- ③設置対象物は、標識柱・横断歩道橋柱などの道路施設等で、設置可能な範囲とする。
- ④設置可能な範囲で、通学路または公共施設周辺は200～300m程度を目安に設置する。
- ⑤④以外については設置可能な範囲で、1km程度を目安に設置する。

## 海抜表示シートの仕様

- ①シートデザイン：できるだけ住民にわかりやすくするため津波の注意喚起を促すために波のデザインを記載した県内統一デザイン。
- ②シート材質：カプセルプリズム型高輝度反射材（シール貼付式）



(例) 海抜高さ5mの箇所のレイアウト

## 設置方法

- ①設置高さ  
自動車利用者からの視認性を考慮し、路面（設置地盤）から1.5mの高さを標準とする。
- ②設置方向  
走行車両から視認できるように、進行方向に向けて設置を標準とする。



設置方法・デザイン等検討のため設置した事例  
【設置箇所】国道9号長瀬新川入口 交差点付近